

評価結果(100点)	78.4点
------------	-------

<b>事業者名</b>	社会福祉法人 春秋会 (理事長 渡辺 群司)
<b>施設概要</b>	複合型特別養護老人ホーム 『地域密着型特別養護老人ホーム(定員29名)認知症対応型共同生活介護(定員18名)小規模多機能型居宅介護(登録定員25名)』
<b>設置場所</b>	門司区大里戸ノ上四丁目1-40
<b>選定理由</b>	<p>地域福祉の核となる取組みについて、既設ケアハウスにおける健康体操教室や地元小学生の受け入れなどの実績を踏まえ、幼稚園・保育園と協力した菜園づくりや専門職が講師となった地域住民向け介護教室など具体的に書かれている。</p> <p>個別ケアを提供するユニットケアの取組みについて、ハード面・ソフト面にわたる方策が食事・排泄・入浴などそれぞれの場面において具体的に検討できており、また、その内容が建築設計に反映されている。</p> <p>ハード面での特徴として、屋上庭園における家庭菜園、LEDの採用による環境への配慮、低床ベッドの採用などの安全への配慮、その他機能性や快適性を重視した設計など、具体的な工夫が見られる。</p> <p>複合型施設としての創意工夫や取組みの特徴について、隣接する既設のケアハウス、デイサービス、ケアプランセンター、ヘルパーステーションなどと公募の3機能+サロン機能の連携による、在宅サービスの充実、認知症の方や要介護度の重度化への対応、また、運営面の効率化や人材育成において複合型のメリットを活かす工夫など、具体的に検討できており、「福祉の杜」を目指す法人の熱意が感じられる。</p>
<b>付帯条件</b>	<p>指定までに既存の事業所が実地指導等で指摘を受けた場合は、指摘事項について改善を行うこと。また返還金等が発生した場合は誠実に返還すること。</p> <p>指定までの期間も継続的に地域住民への説明を行い、理解と協力を得られるように努めること。</p> <p>複合型施設の運営にあたっては、地域密着型サービスの理念に基づき、サロン活動を通じて介護予防の拠点と地域交流の場としての役割を果たすとともに、地域福祉・地域医療とのネットワークの強化に努め、地域における在宅支援の介護拠点を目指すこと。</p> <p>提案の早期実現に向け、十分な組織体制を整えるとともに、開設を安全・円滑に行うため、施設全体として、事前の職員研修等の準備を徹底すること。また、職員のキャリアアップを図るため、支援の取組みを一層充実させること。</p>
<b>委員会意見</b>	<p>ターミナルケアについては、今後、医療機関との連携を強化し、増加する需要に応えてほしい。</p> <p>低所得者への配慮を十分に行ってほしい。</p>